

# 世界遺産とフルーツの町 かつらぎ町



## かつらぎ町イメージキャラクター



いちご娘



ももひめ



かきおうじ



なしじい



ぶどう兵団

和歌山県かつらぎ町

世界文化遺産  
にうつひめじんじや  
丹生都比売神社

C-5

紀伊山地の  
霊場と参詣道



1700年以上前の創建と伝えられ、丹生都比売大神を祀る総本社です。元寇のときに幕府がこの神社に祈願を掛けたところ、大風が吹き国難を救ったことから紀伊国一之宮となりました。

弘法大師空海は、この神社の社地の一部を借り受け、高野山を開山し、以来、真言密教の守護神としても知られています。今でも、高野山から僧侶の参拝も多く、神仏習合の姿が評価され、平成16年に世界遺産に登録されました。

本殿四殿は、春日造りで日本最大の規模を誇り、楼門とともに重要文化財に指定されています。

また、修験道との関わりも深く、修験ゆかりの碑があり、ゆかりの祭りが行われています。



おんだまつり  
御田祭 (1月第三日曜)

稲の豊作を祈願する神事芸能で、能や狂言の影響を受けた田作りから稲刈りまでの所作が演じられます。県の無形民俗文化財に指定されています。

はなもりさい  
花盛祭 (4月第二日曜)

御祭神に花を供え、春の訪れを祝う大祭。午後には渡御の儀と餅まきが行われます。



渡御の儀

※2019年より開催日が変更になりました。



輪橋

本殿

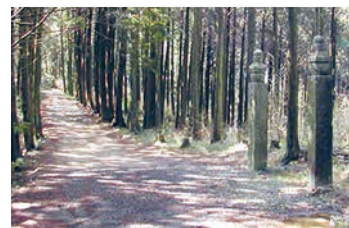


🚗 JR笠田駅より約20分  
コミュニティバス「丹生都比売神社前」  
行き終点下車

☎ 0736-26-0102

♿ 有 P 有

🏠 <http://niutsuhime.or.jp>



高野山への道しるべとして1町(約109m)ごとに町石と呼ばれる石造卒塔婆が建っています。九度山の慈尊院から高野山上に至る全長約23kmの道のりに、鎌倉時代に建て替えられた合計216本の町石が今でもほぼ完全な形で現存しています。

かつては高野巡礼の人々が町石のひとつひとつに手を合わせて礼拝しながら登りました。

語り部が案内します

町石道パンフレット

現在では道も整備され、気軽に歩けるハイキングコースとなっています。



ふたつとりい  
ニツ鳥居

C-5

天野の里から山道を歩くこと約30分。高野山へと向かう町石道の間にあるニツ鳥居は、弘法大師空海が建立したと伝えられています。近くには休憩所と展望台があり、そこから見える丹生都比売神社と美しい天野の景色はのどかで癒されます。



ニツ鳥居の三差路



ニツ鳥居からの遠望



# 高野山のふもと あまのさと 天野の里

C-5

「にほんの里100選」に選ばれたわが町自慢の観光スポットの一つ。また、ホテルの里としても有名で、「ふるさといきものの里100選」にも選ばれています。美しい里山風景と、千年以上前から残る多くの史跡。歴史の歩みを学びながら散策してみませんか。



里山風景

## 1 西行堂



西行と妻娘を偲んで建てられ、古くから高野山の僧や一般のお参りが多かったとされています。昭和61年に場所を移して再建されました。

## 2 横笛の恋塚



平家に仕えた武士・斎藤時頼は出家して女人禁制の高野山に登りました。横笛は時頼のあとを追ひ、天野の地に庵を結びましたが、再会を果たせないうまま病死したと伝えられています。

## 3 院の墓



鳥羽天皇の皇后に仕えた中納言の局の墓。西行と関わりが深く、療養のため天野に移り住み、生涯を終えました。

## 4 貧女の一燈 お照の墓



高野山奥の院に、千年もの間消えることなく光輝いている「貧女の一燈」という灯籠があります。自分の髪を売った金で養父母の菩提をかうために献じたものです。お照はその後天野の地で尼となり、生涯を終えました。

## 天野の里ウォーキングマップ

歩いて散策できるモデルコースを紹介しています。ご家族やお友達と一緒に史跡巡りやのどかな里山風景を歩いてみませんか。



語り部が案内します



紀伊山地の  
霊場と参詣道

# 高野参詣道 三谷坂

三谷坂は丹生酒殿神社を起点とし、笠松峠を越えて丹生都比売神社へ参拝する参詣道、さらには六本杉で町石道と接続し高野山を目指す信仰の道です。春や秋には多くの方がトレッキングに訪れます。

平成28年に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の構成資産として追加登録されました。

神社名は、丹生都比売大神がこの地に降臨したとき、酒を初めて神前に供えたことに由来するといわれています。

境内にある大イチョウは町の天然記念物で、11月下旬には黄葉が見事です。

にうさかどのじんじや  
丹生酒殿神社



C-4

語り部が案内します

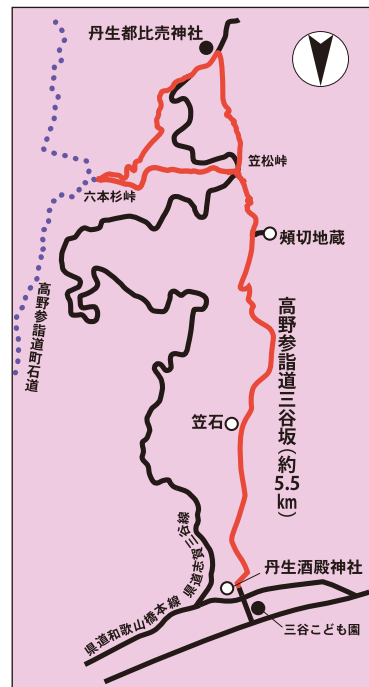


かさいし  
笠石

町石道を歩いていた弘法大師空海の笠が、風に吹き飛ばされて引っかかったと伝わる笠石。塔婆の原型ともいわれています。南北朝時代。

## ほきれじぞう 頬切地蔵

背面を除く三面に如来像が掘られている石造物で、頬が切れているように見えることから頬切地蔵と呼ばれています。町の有形文化財。平安時代後期。





きいのくにかせだのしょうえず  
紀伊国栲田荘絵図



ほうらいさんじんじゃ  
**宝来山神社** A-4

社伝によると、和氣清麻呂が八幡宮を勧請したことが始まりで、一間社春日造の色鮮やかな四社殿は国の重要文化財に、脇社二殿も県の文化財に、所蔵する「紀伊国栲田荘絵図」も国の重要文化財に指定されています。本殿裏には、京都神護寺の文覚上人が開発した農耕用水路である文覚井が流れています。 ※文覚井＝もんがくゆ

畿内の南限 まんよう さと  
**万葉の里** A-4



朝日と背山・妹山

**万葉ロマン**

悠久の川に、道傍の花に、故郷の風景や残してきた家族、愛しい恋人の面影を重ねた万葉びとたち。

いま、その遙かな道と歌をたどり、万葉ロマンの地を訪ねてみませんか。



万葉歌碑

**畿内の南限**

「畿内の南限」というのは、背山がその当時の難波宮の真南に当たるという意味ではなく、「畿内」(律令国家の直轄地)の大和や河内から「畿外」の紀伊に抜ける境となる地点であるという意味です。そのため、万葉びとは不安と郷愁の念にかられて、背山とそれに付随した妹山を含めて、十五首もの歌を詠んだのです。

(全国で二番目に多く歌われた妹背山歌枕)

ありとおしじんじゃ  
**蟻通神社** B-5



大きな自然石で出来た狛犬があり、前足と後足の間をくぐると、はしか、百日せきなどにかからないとの古くからの信仰があります。

やまとかいどう  
**大和街道**



牛つなぎの石

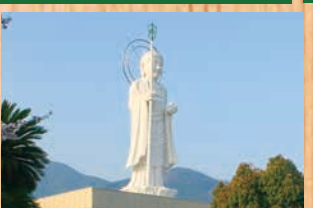
↑登録有形文化財「初桜酒造主屋」  
紀の川右岸を東西に通る大和街道は、参勤交代の道として栄え、今も伝統の格子造りや白い土塀の町並みに街道のたたずまいが偲ばれます。

へんしょうじ  
**遍照寺(花園)** C-11



弘法大師空海が厄除けのために、地藏と不動明王を彫りここに安置したので、厄除け大師と伝えられています。昔飢饉の時、弘法大師空海がこの山に生えている菜(不蒔菜)を食べよと教え生き延びたことから山号は不蒔菜山遍照寺という。 ※不蒔菜＝まかずな

こうえんへいおきねんぞう  
**かつらぎ公園平和祈念像** C-4



戦没者の精霊を供養し世界の平和を祈念する。高さ18m、設計は彫刻家の保田龍門で、当時の外務大臣藤山愛一郎の世話で、世界四十四か国からそれぞれ由緒ある小石を集め礎石に組み込んでいます。

豊かな自然・歴史・文化が共存する町です。文化財を数多く保存し、伝承に努めています。

# 豊かな自然と歴史と文化

おだい たつのとしい  
**小田井「龍之渡井」** A-4



小田井用水路を開削した大畑才蔵の有名な旧跡。現在の煉瓦造りの渡井は大正8年に建設されました。平成29年、世界かんがい施設遺産へ登録されました。

じごせ くすのき  
**十五社の樟樹** B-4



笠田小学校北隣の妙楽寺境内にある巨樹。樹齢600年を超えるといわれ、幹周が近畿第1位のクスノキで県の天然記念物に指定されています。

さやであと  
**佐野寺跡** B-4



飛鳥時代後期の寺院跡。鷗尾や佐波理など珍しい遺物が出土しました。木製基壇をもつ塔跡も特徴のひとつです。

なかいふりいせき  
**中飯降遺跡** D-3



縄文時代から中世までの集落が発見された遺跡。なかでも、縄文時代後期の竪穴建物は西日本最大級です。

はなぞの ほとけ まい  
**花園の仏の舞**

(県指定無形民俗文化財)



仏の舞は平安時代から始まったと言われ、遍照寺に伝承された仏教の古典芸能で、法華経の五の巻「提婆達多品」第十二にある女人成仏をテーマとした全国でもめずらしい舞踏劇です。そもそも旧暦十月閏月の年にしか奉納されなかったため、幻の舞とされていましたが、昭和39年からは古典芸能保存会によってしばしば上演されるようになりました。今回は令和6年10月頃に奉納公開することになっています(遍照寺)。

はなぞの おんだまい  
**花園の御田舞**

(国指定重要無形民俗文化財)



平安中期から継承されている田遊びのひとつで田の神を信仰し田を護り、先祖を敬い一年の豊作を祈願する古式ゆかしい民俗芸能で、年の初めに収穫を予祝いするために行われます。春の田ごしらえの田打ちから、田植え、田刈、もみすりまでが古風な歌と踊りを格調高く振り付け演じられます。現在は隔年ごとの旧暦の正月8日に近い祝祭日に奉納公開されます(遍照寺)。

**たい松押し**

(県指定無形民俗文化財)

平安時代からとされる「花園の御田舞」の鬼定め(役決め)完了の祝と共に一年の厄落としと翌年の豊作祈願をする火祭りです。若い衆20~30名が首頭とりの祝い唄の囃子によって大松明をかつぎ上げ境内を3遍ねり(押し)廻します。これが「押し」であり神しづめの行事で毎年大晦日の夜に行われます(下花園神社)。





5月：しゃくなげ開花

# 四季の彩り



7月：あじさい開花



5月：アユ釣り



8月：星空のつどい



8月：かつらぎ夏まつり



11月  
イチョウの大樹ライトアップ



雪景色



旬の味覚  
(かつらぎ町は柿の日本  
トップクラスの生産地)



12月：たい松押し



## かつらぎ町へのアクセス

## 交通アクセス

### 車で

- 橋本市方面から  
京奈和自動車道  
「紀北かつらぎIC」を出る
  - 和歌山市方面から  
阪和自動車道「和歌山JCT」から  
京奈和自動車道へ入り  
「かつらぎ西PA・IC」を出る
  - 大阪方面から  
阪和自動車道  
「岸和田和泉IC」を下り  
国道480号線峯谷峠道路を經由
- コミュニティバス・  
デマンド型乗合タクシー  
大人200円  
小人(小学生以下)100円

コミュニティバスの時刻表は  
かつらぎ町HPで  
確認ください

### 電車で

- 大阪方面から  
(JR西日本を利用)  
JR阪和線天王寺駅から和歌山駅へ  
JR和歌山線に乗り換え
- (南海高野線を利用)  
南海なんば駅から南海高野線橋本えきへ  
橋本駅でJR和歌山線に乗り換え、  
中飯降駅～西笠田駅で下車

約51分	なんば	南海高野線
約10分	橋本	JR和歌山線
約3分	中飯降	
約3分	妙寺	
約2分	大谷	
約3分	笠田	
約41分	西笠田	
約55分	和歌山	JR阪和線
	天王寺	

約16分	奈良	JR大和路線
	王寺	JR和歌山線
約58分	五条	
約34分	中飯降	
約3分	妙寺	
約3分	大谷	
約2分	笠田	
約3分	西笠田	

## かつらぎ町の歳時記

### Compendium

1月1日	歳旦祭/丹生都比売神社	6月中旬	ホテルみごろ(天野・志賀)
1月第3日曜日	御田祭/丹生都比売神社	7月中旬	あじさい開花/しゃくなげ・あじさい園
旧1月8日頃	花園の御田舞/遍照寺(花園) ※隔年奉納	8月15日	星空のつどい/金剛緑地広場(花園)
4月第2日曜日	花盛祭/丹生都比売神社	8月下旬	かつらぎ夏まつり/かつらぎ公園グラウンド
5月中旬	しゃくなげ開花/しゃくなげ・あじさい園	11月上旬～中旬	四郷申柿のみごろ/四郷地区
5月中旬	アユの一般解禁/有田川	11月中旬	かつらぎ町産業まつり/かつらぎ公園グラウンド
		11月中～12月上旬	イチョウの大樹ライトアップ/丹生酒殿神社
		12月31日	たい松押し/下花園神社(花園)
		12月31日	丹生都比売神社ライトアップ(日没～翌朝)

## 観光マップ・施設情報



かつらぎ町観光協会 <https://www.katsuragi-kanko.jp>

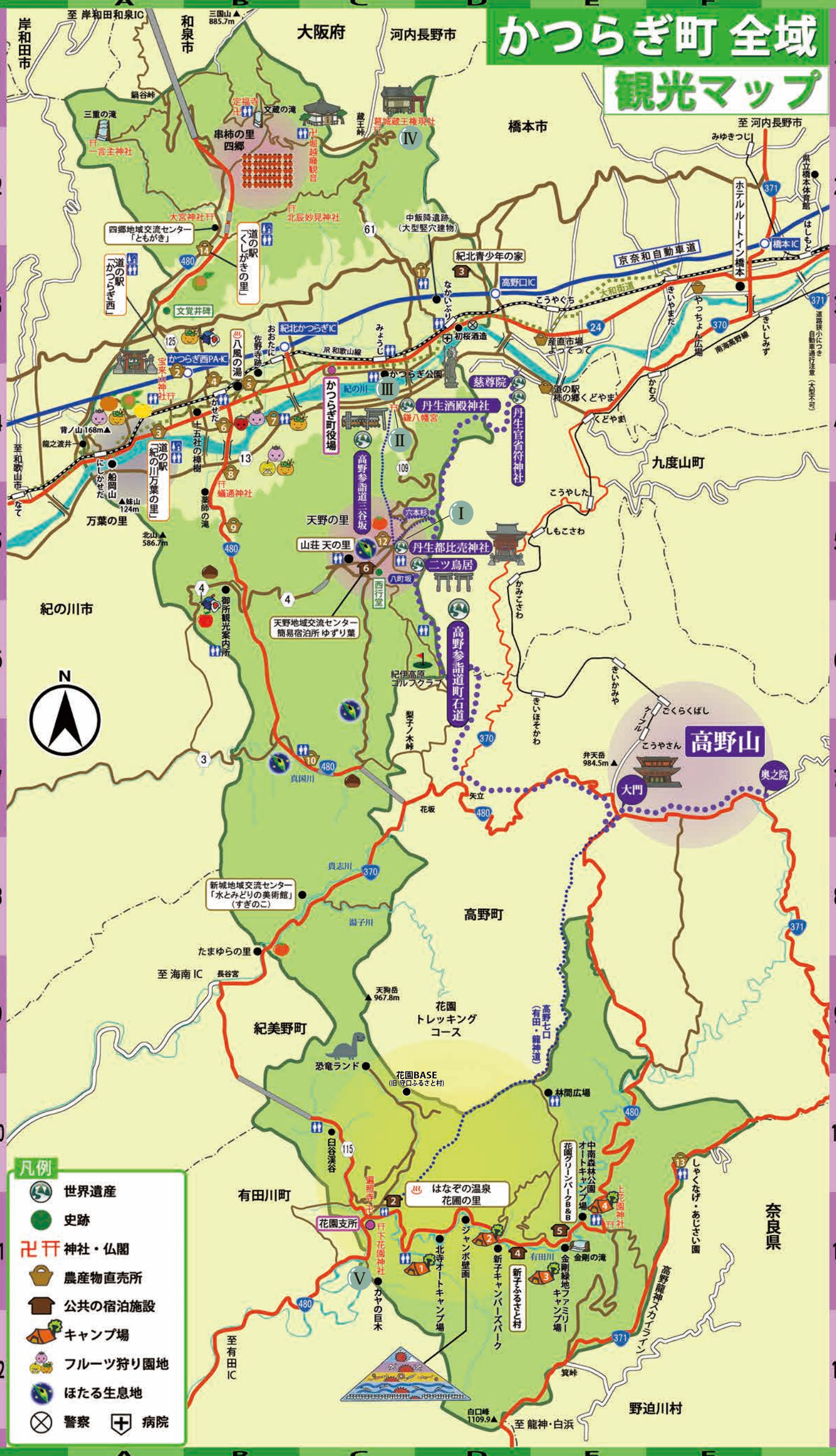


かつらぎ町

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

**お問い合わせ**  
 かつらぎ町役場 産業観光課  
 〒649-7192  
 和歌山県伊都郡かつらぎ町  
 大字丁ノ町2160  
 TEL:0736-22-0300(代表)  
 FAX:0736-22-6432

# かつらぎ町 全域 観光マップ



## 施設情報案内

### 農産物直売所

名称	エリア	TEL
2 道の駅「かつらぎ西」(上り)	B-4	0736-22-7810
道の駅「かつらぎ西」(下り)	B-4	0736-22-8880
3 道の駅「紀の川万葉の里」	A-4	0736-22-0055
4 まるしげ農園	B-4	0736-22-1241
5 産品販売所 彩や (かつらぎ温泉「八風の湯内」)	B-4	0736-26-7770
6 高野山麓かつらぎドライブイン	B-4	0736-22-3356
7 果夢果夢バザール	B-4	0736-22-8993
8 渋田ノ庄	B-4	0736-22-2019
9 こんにゃくの里	B-5	0736-22-3432
10 志賀ありがとうの店	C-7	0736-26-0464
11 柿の茶屋	D-3	0736-22-7024
12 ようよって	C-5	0736-26-0360
13 花園あじさい園	F-10	0737-26-0888
14 道の駅「くしがきの里」	B-3	2021年4月リニューアルオープン予定

### キャンプ場

名称	エリア	TEL
1 北寺オートキャンプ場	D-11	0736-20-1329
2 新子キャンパーズパーク	D-11	(Orange Outdoor Shop)
3 金剛緑地ファミリーキャンプ場	E-11	090-8989-4895
4 中南森林公園オートキャンプ場	E-11	090-1405-7596

### 宿泊・温泉施設

名称	エリア	TEL
1 花園BASE	C-10	0737-26-0022
2 はなぞの温泉「花園の里」	C-11	0737-26-0171
3 紀北青少年の家	D-3	0736-22-5530
4 新子ふるさと村	D-11	0737-26-0544 (かつらぎ町花園支所)
5 花園グリーンパーク	E-11	090-8368-3993
6 天野地域交流センター 簡易宿泊所 ゆずり葉	C-5	0736-26-0350
一栄旅館	B-4	0736-22-1001
かつらぎ温泉「八風の湯」	B-4	0736-23-1126
旅館かつらぎ	C-4	0736-22-6660
きくや旅館	C-4	0736-22-0405
かめや旅館	C-4	0736-22-0111
山荘 天の里	C-5	0736-26-0753
お宿 南峰庵	C-5	080-1514-4351
古都里 酔庵	C-7	090-5791-8050
古都里 志高庵		
癒しのコテージ みらい	D-3	0725-33-8160
紀伊高原ゴルフクラブ(天の星)	D-6	0736-26-0141

### タクシー・バス

有交タクシー	0736-22-3333
コミュニティバス	0736-22-0300
デマンド型乗合タクシー	(かつらぎ町役場総務課)

## かつらぎ町のパワースポット

- I 丹生都比売神社 C-5**  
魔除けの色“丹”の女神と、みちひらきの神他を祀る。
- II 鎌八幡宮 C-4**  
祈願成就のためにイチイガシの大木に鎌が打ち込まれている。
- III 平和祈念像 C-4**  
世界平和を祈念して建立された地蔵像。世界44ヶ国から由緒ある石が納められている。
- IV 葛城歳王権現社 C-2**  
修験道の行場として開かれたところで、寄進された数多くの鳥居がある。
- V カヤの巨木 C-11**  
推定樹齢900年以上のカヤの巨木。



はっおう ゆ  
かつらぎ温泉 八風の湯 B-4



泉質の異なる4源泉から湧き出る4種類の温泉を堪能できます。高温サウナやお食事処、リラクゼーション施設、物産販売所や全室露天風呂付きの宿泊棟があり一日中楽しむことができます。

🚗 JR笠田駅より徒歩5分

☎ 0736-23-1126

🕒 10:00~22:00 (休) 無休

💰 平日/大人 1,000円 小人 500円  
土日祝/大人 1,200円 小人 600円  
20時以降/大人 700円 小人 300円  
日帰り・宿泊プラン満載!

あたらし  
新子ふるさと村 D-11

廃校になった小学校を改築した宿泊施設。森や川に囲まれて、釣りや星空観察など様々な自然体験ができます。



🚗 かつらぎ町花園新子 96 番地

☎ 0737-26-0544

利用期間：5月~10月

かほ さと  
はなぞの温泉 花園の里 C-11



大自然の中にたたずむ温泉施設。宿泊だけでなく、日帰り入浴やお食事のみの利用も可能。高野山までは車で30分のアクセスしやすい立地です。

🚗 かつらぎ町花園梁瀬779-1  
京奈和自動車道「かつらぎ西」ICより車で約55分

☎ 0737-26-0171

🕒 日帰り入浴 12:00~17:00  
ランチ 12:00~14:00

💰 入浴料：大人 600円 小人 500円  
宿泊料：お問い合わせください

(休) 無休

天野地域交流センター  
簡易宿泊所 ゆずり葉 C-5

美しい天野の里山にある、旧天野小学校を改修してできた施設。研修室や調理室もあり、合宿など団体でのご利用に最適です。



🚗 かつらぎ町下天野 930  
京奈和自動車道「かつらぎ西」ICより車で約20分

☎ 0736-26-0350

💰 宿泊料：2,780円~

(休) 毎週月曜日及び年末年始(12/28 ~ 1/3)

疲れを癒す  
個性的な名湯

温泉



宿泊

恵まれた自然の中で  
心を込めたおもてなし



あんぼ柿

平核無柿を独特の製法で乾燥させた干柿です。

高野山般若湯

かつらぎ町の天野米で仕込んでいます。

くるみ餅

枝豆をすりつぶしたアンでやわらかな餅を「くるんで」います。

柿の葉ずし



ごま豆腐



柿酢

平核無柿のみで作った無添加の柿酢。血圧を下げる効果が証明されています。

キャラクター  
グッズ



道の駅 紀の川万葉の里 A-4



🚗 かつらぎ町窪487-2

JR笠田駅より車で約5分

☎ 0736-22-0055

🚗 有 (休) 年末年始

🕒 (物産販売) 8:30~17:00

(レストラン) 10:00~16:00 (月曜定休)

道の駅 かつらぎ西(上り) A-4



🚗 京奈和自動車道「かつらぎ西」PA上り線

☎ 0736-22-7810

🚗 有 (休) 年中無休

🕒 8:00~18:00 (11~2月)

7:00~19:00 (3~10月)

道の駅 かつらぎ西(下り) A-4



🚗 京奈和自動車道「かつらぎ西」PA下り線

☎ 0736-22-8880

🚗 有 (休) 年中無休

🕒 9:00~20:00

道の駅 くしがきの里 B-3

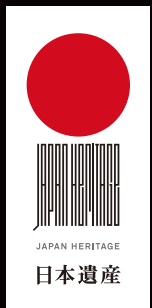


🚗 かつらぎ町滝53-1

京奈和自動車道「かつらぎ西」ICより車で約3分

🚗 有

2021年4月リニューアルオープン予定



# 日本遺産「葛城修験」

— 里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

和泉山脈から金剛山地までの一帯は、古くから「葛城」と呼ばれます。修験道の開祖と言われる役行者がはじめて修行を積んだこの地は、世界遺産の吉野・大峯と並ぶ「修験の二大聖地」と称されています。そしてその修行にはいつの時代も、周辺に暮らす人々との深いつながりがありました。

行場である宿には、経典を埋めた経塚があり、役行者が埋納したとされる葛城二十八宿が有名ですが、村の信仰を集めるお堂等にも、修験者が立ち寄った記録等が遺されています。



かつらぎおうごんげんしゃ  
**葛城蔵王権現社**

C-2

7世紀末、役行者が修験道の行所を開いたところと言われています。4月に開催される春の例大祭では、各地より信者が集まり、玉串奉納、護摩供養、盛大な餅まきが行われます。



ほりこしやくかんのん  
**堀越癩観音**

C-2

役行者が母の癩病平癒の為彫ったとされる十一面観音菩薩が本堂に鎮座。毎年5月3日の躑躅祭では、護摩焚き等が行われ、多くの参詣者が訪れます。



こうのみだどう  
**神野阿弥陀堂**

〈国登録有形文化財〉

堂内には護摩札があり、また、建物自体にも修験者のものと思われる墨書が残されています。



てんによさんしょうらくじ  
**天女山正楽寺**

にうつひめじんじゃけいだい  
**丹生都比売神社境内**

C-5

京都の聖護院宮が、役行者1150回忌法要の帰途に立ち寄り、里人から屋敷を献じられました。



高野山系修験の葛城入峰は、天野—吉野—熊野—葛城を巡る広大なものですが、天野では、丹生明神を笈に移す「吹き送り」があり、この笈を背負って山中修行に入りました。



柿一色に染まる450年の伝統

## くしがき さと しごう 串柿の里 四郷

B-2

かつらぎ町北部に位置する四郷地区は、日本一の串柿の里。450年前から串柿が生産されており、秋になるとこの串柿が農家の軒先に並ぶ風景を楽しみに、11月上旬から中旬にかけてたくさんの観光客がこの地を訪れます。生産加工された串柿は、正月用のお供え物として、かつらぎ町の特産品となっています。



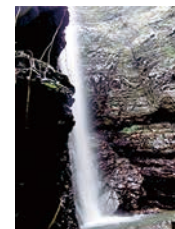
①デマンド型乗合タクシー  
\*平日のみ運行  
\*事前に予約が必要  
です

- ①折登
- ②不動前
- ③東谷
- ④堀畑
- ⑤くるみ谷



**串柿のいわれ**

一本の竹串に10個の柿を刺し並べている干柿。数合わせによる家内安全、健康祈願の意味があり、「いつもニコニコ（両端に2個ずつ）仲むつまじく（中央に6個）共に白髪の生えるまで」皆が健康に暮らせるようにと、お正月にお供えします。



ぶんぞう たき  
**文蔵の滝**

B-1

紀の国名水百選の一つ。源は三國山、宿山。



1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
いちご				もも							
なし				かき				ぶどう			
りんご				りんご				りんご			
みかん				みかん				みかん			

和歌山県かつらぎ町  
**フルーツ狩りカレンダー**



フルーツ狩りパンフレット



**フルーツ狩りは予約制です。直接各農園へお願いします。**

各農園の連絡先は、上記フルーツ狩りパンフレットで確認できます。または、かつらぎ町観光協会までお問い合わせください。

( 0736-22-0300 )  
( かつらぎ町役場産業観光課内 )

自然・レジャー体験地域 **はな ぞの 花園** **D-11**

かつらぎ町南部に位置する花園地域は、全面積のほとんどが森林という自然が広がる緑ゆたかな場所です。都会では味わえないアウトドアライフを花園で体験してみませんか。

**恐竜ランド C-10**

江戸中期から昭和40年頃まで、この山から銅が採掘されてきました。洞窟の中の気温は約12度と、夏はひんやり涼しく、冬は暖かく感じます。一步足を踏み入ると、迷路のような世界が広がっています。突然現れる恐竜の大音声と照明で、まるで太古の昔にタイムスリップした気分。



↑恐竜ランドの入り口では巨大なプロントザウルスがお出迎え

- 🚗 JR笠田駅より車で約60分
- ☎ 0737-26-0836
- ♿有※ P有(無料)
- 🕒 9:00~17:00
- 💰 大人900円 小人600円
- 📅 休 10月~2月の毎木曜
- ※休館日はトイレも利用できません

**花園グリーンパーク (リバーサイドホテル B&B) E-11**

長い滑り台がある公園と大浴場！ジビエBBQが自慢のカフェ併設で宿泊も！  
☎ 090-8368-3993



**花園BASE (旧守口ふるさと村・恐竜館) C-10**

コテージや古民家、オートキャンプサイトで宿泊できます。バーベキューやハイキング、溪流釣り、川遊び、紅葉狩りなど、季節の自然を満喫できます。  
☎ 0737-26-0022



**オートキャンプ場**

中南森林公園オートキャンプ場、北寺オートキャンプ場、金剛緑地ファミリーキャンプ場、新子キャンパーズパークの4つのオートキャンプ場があり、いずれも有田川沿いにあります。トイレや休憩所、調理場などが設置されているため、快適で本格的なアウトドアライフが楽しめます。



**花園あじさい園 F-10**

高地のため、あじさいは7月中旬が見ごろ。  
☎ 0737-26-0888





世界遺産とフルーツの町  
かつらぎ町



かつらぎ町イメージキャラクター



いちご娘



ももひめ



かきおうじ



なしじい



ぶどう兵団